

Mizuho Daily Market Report

2025/1/24

為替

通貨	アジア終値	NY終値	前日比	前週比*
JPY	156.64	156.05	▲0.48	+0.89
EUR	1.0400	1.0415	+0.0006	+0.0114
AUD	0.6268	0.6285	+0.0011	+0.0072
SGD	1.3569	1.3550	▲0.0005	▲0.0120
CNY	7.2857	7.2862	+0.0100	▲0.0454
MYR	4.4535	4.4440	+0.0082	▲0.0590
THB	33.99	34.02	+0.20	▲0.59
IDR	16283	16280	▲5	▲80
PHP	58.70	58.70	+0.19	+0.10
INR	86.51	86.47	+0.13	▲0.08
VND	25119	25108	+10	▲271

金利

国債利回り	終値	前日比	前週比*
米国(10年)	4.644%	+3.3 bp	+3.1 bp
日本(10年)	1.209%	+0.8 bp	+0.2 bp
ユーロ圏(10年)	2.550%	+2.0 bp	+0.3 bp
オーストラリア(5年)	4.070%	▲0.2 bp	▲3.7 bp
シンガポール(5年)	2.857%	+1.1 bp	▲4.8 bp
中国(5年)	1.439%	+2.0 bp	+2.2 bp
マレーシア(5年)	3.617%	+0.0 bp	+0.0 bp
タイ(5年)	2.103%	▲1.4 bp	▲6.0 bp
インドネシア(5年)	6.891%	▲0.6 bp	▲10.1 bp
フィリピン(5年)	6.011%	+0.0 bp	▲2.5 bp
インド(5年)	6.668%	+0.2 bp	▲2.7 bp
ベトナム(5年)	2.510%	+0.0 bp	▲3.0 bp

株

株価指数	終値	前日比	前週比*
DOW(米国)	44,565.07	+0.9%	+3.3%
N225(日本)	39,958.87	+0.8%	+3.6%
STOXX50(ユーロ圏)	5,217.50	+0.2%	+2.2%
ASX(オーストラリア)	4,647.52	+0.2%	+1.8%
FTSTI(シンガポール)	3,806.57	+0.7%	+0.1%
SSEC(中国)	3,230.16	+0.5%	▲0.2%
SENSEX(インド)	76,520.38	+0.2%	▲0.7%
JKSE(インドネシア)	7,232.64	▲0.3%	+1.8%
KLSE(マレーシア)	1,577.20	▲0.7%	+1.4%
PSE(フィリピン)	6,378.86	+0.5%	+1.8%
SETI(タイ)	1,344.17	▲1.3%	▲0.6%
VNINDEX(ベトナム)	1,259.63	+1.4%	+1.4%

商品

商品スポット・先物	終値	前日比	前週比*
CRB	309.36	▲0.0%	▲0.6%
金	2,754.87	▲0.1%	+1.5%
原油(WTI)	74.62	▲1.1%	▲5.2%
銅	9,117.75	+0.1%	▲0.1%

*1週間前の終値と比較

【本日の予想レンジ】

USD/JPY	154.60	—	157.80
EUR/USD	1.0220	—	1.0450
AUD/USD	0.6085	—	0.6380
USD/SGD	1.3510	—	1.3750
USD/CNY	7.2710	—	7.3340
USD/MYR	4.4100	—	4.5730
USD/THB	33.40	—	35.15
USD/IDR	16200	—	16400
USD/PHP	57.75	—	59.20
USD/INR	85.80	—	86.80
USD/VND	24,100	—	25,500

【本日の相場方向感】

USD/JPY	Bull (8)	>	Bear (0)
USD/SGD	Bull (7)	>	Bear (1)

Contact:
Mizuho Bank, Ltd., Asia & Oceania Treasury Department
Tel: 65-6805-4100

【為替】

アジア時間のドル円は156円台半ばでスタート。午前にはトランプ米大統領のインタビューが実施されるも、相場を動かす材料とはならず。その後も翌日に日銀金融政策決定会合の結果発表を控えることもあり、20銭ほどのレンジでの小動き。結局156円台半ばで海外時間へ渡った。アジア通貨ではまちまち。22日に政策金利を据え置いた。マレーシアリングは1カ月ぶり高値付近での推移を継続。

海外市場のドル円は156円台半ばでNYオープン。NY午前中に発表された米新規失業保険申請件数と失業保険継続受給者数が共に予想を上回ったことや、トランプ大統領がダボス会議で政策金利の引き下げを求める考えを示した事を受け、ドル円は軟調な推移となり、155円台後半まで下落。その後は売り一巡となり、やや水準を戻し、156円台前半でクローズ。

【金利】

昨日の米債10年利回りは上昇。欧州時間に入ると、米10年債利回りは、一時4.64%台まで上昇した。その後、米新規失業保険申請件数などが予想を上回ったことで、米金利も低下した。しかし、その後、すぐに反転し、一時4.66%台へ上昇した。その後は軟調となり、結局前日比+3.3bpで着地した。

【予想】

本日のドル円は底堅い展開となると予想。本日は日銀会合を控えているものの、事前のリークもあり、既に利上げ期待は相応に織り込まれている状況。今朝方の日12月全国CPIは市場予想を上回るものであったが、市場の反応も限定的となった。やはり、一段の円高には、次回以降の利上げレビューが必要になりそうだが、それは春闘の結果が必要と思われる。当面の円高追加材料が乏しい中では、再び米金利が上昇する際、ドル高に振れやすい点には留意が必要か。

【本日のMAS】

本日、シンガポール金融管理局(MAS、中央銀行)が2020年以来、初めての金融政策を緩和した。政策バンドの幅や中心水準には変更はないものの、政策バンドの傾斜をわずかに縮小するとした。また2025年のコアインフレ率を10月時点の1.5%-2.5%から1.0%-2.0%へと下方修正した。それを受け、市場では瞬間的にシンガポールドル安が進行した。

【本日の予定】

(日本) 12月 全国CPI
(日本) 1月 複合PMI(速) / 製造業PMI(速) / サービス業PMI(速)
(日本) 日銀 金融政策決定会合 / 植田日銀総裁会見
(アジア) 12月 シンガポール 鉱工業生産
(アジア) 12月 フィリピン 貿易収支
(アジア) 1月 インド 製造業PMI(速) / サービス業PMI(速)
(アジア) 1月 豪 製造業PMI(速) / サービス業PMI(速)
(欧州) 12月 独 輸入物価指数
(欧州) 1月 ユーロ圏 製造業PMI(速) / サービス業PMI(速)
(欧州) 1月 独 製造業PMI(速) / サービス業PMI(速)
(欧州) 1月 英 GfK消費者信頼感
(欧州) 1月 英 製造業PMI(速) / サービス業PMI(速)
(米国) 12月 中古住宅販売件数
(米国) 1月 カンザシティ連銀サービス業活動
(米国) 1月 ミシガン大学消費者マインド(確)
(米国) 1月 製造業PMI(速) / サービス業PMI(速)

当資料は情報提供のみを目的として作成したものであり、特定の取引の勧誘を目的としたものではありません。当資料は信頼できると判断した情報に基づいて作成されていますが、その正確性、確実性を保証するものではありません。ここに記載された内容は事前連絡なしに変更されることもあります。投資に関する最終決定はお客様ご自身の判断でなさるようお願い申し上げます。また、当資料の著作権はみずほ銀行に属し、その目的を問わず無断で引用または複製することを禁じます。転送もお控えください。なお、当行は本情報を無償でのみ提供しております。当行からの無償の情報提供を望まれない場合、配信停止を希望する旨をお申し出ください。